

川崎市市民ミュージアム 展覧会のお知らせ

「くらしの道具 いま・むかし」展

～明治から現代にかけてのくらしの変化を、実際に使われていた生活用具の変遷から紹介～



写真上より
火鉢

体験コーナーの様子（足踏みミシンと黒電話）
昭和40年代の茶の間（再現）

本展は、小学校三年生の社会科のカリキュラムにある「昔の道具と人びとのくらし」をテーマとした展覧会で、明治、大正、昭和から現代にかけて、人びとのくらしがどのように変化してきたのか、生活用具の移り変わりから紹介します。

特集展示として「1960年代の子どもたち」を合わせて開催します。50年前の子どもの身の回りであった品々から、当時の生活を振り返ります。

昭和40年代の茶の間を再現したコーナーや、井戸汲みや天秤棒・黒電話・石臼・足踏みミシン・蚊帳などの体験コーナー、囲炉裏の再現模型の展示など、子供たちも参加できる大人から子供まで楽しめる企画展です。

- 会 期：1月23日（土）～3月27日（日）
- 会 場：川崎市市民ミュージアム
企画展示室2
- 開館時間：9：30～17：00
（入館は16：30まで）
- 休 館 日：毎週月曜日
（3月21日は開館）、
2月12日（金）、3月22日（火）
- 観 覧 料：無料
- 主 催：川崎市市民ミュージアム

【関連イベント】

ベビーカートゥア

ベビーカーでも安心して鑑賞できる学芸員の展示解説付きのツアー

日時：2月4日（木）11：30～12：30

【学芸員による展示解説】

1月24日（日）、31日（日）

2月7日（日）、14日（日）、21日（日）、28日（日）、
3月6日（日）、13日（日）、20日（日）、27日（日）
各回とも14：00～（約30分）